

人口減少に対応したまちづくり

人口減少が進む中、地域の未来を支えるためには、対応策を講じるとともに、持続可能なまちづくりが不可欠です。地域の活力を維持し、次世代につなげるための各種施策や方針について、一緒に考えてみましょう。

人口減少対策の計画を策定

人口減少と地域経済縮小に少しでも歯止めをかけ、予測困難なこれからの時代に適応した持続可能なまちづくりを推進するため、市では令和6年度に「第3期久慈市総合戦略」（計画期間：令和7～9年度）を策定しました。国や県の人口減少対策と連動し、4つの政策分野ごとに基本目標や重要業績評価指標（KPI）を設定し、進捗状況や成果・課題などを分析。適宜必要な対策の追加や見直しを行っています。

地域経済活性化に取り組み

人口減少対策には、さまざまな施策が必要ですが、市が特に重点を置いているのは地域経済の活性化です。既存産業の支援はもとより、新たな雇用機会を生み出す新業種の進出や創業の支援、キャリア教育、企業への人材育成支援などの担い手確保も推進しています。

避けられない人口減少

人口減少や少子化は、多岐にわたる要因が相互に絡み合って発生するもので、非常に解決が難しい問題です。市はこれまでも、人口減少に対して、さまざまな取り組みを進めています。状態を劇的に回復させる特効薬はありません。

市の各種施策が成功したとしても、日本全体が人口減少する中、市の人口減少は避けられません。

令和12年に、合計特殊出生率が人口を維持できるとされる2.08に回復し、毎年の社会増減が0人となったとしても、令和32年の人口は約2万2千人まで減少する予測となっています。

将来の人口を見据えたまちづくり

人口減少に歯止めをかけ、少しでも緩やかにする策を講じるとともに、人口減少を見据えた「持続可能なまちづくり」へ仕組みを変え

ていくことも重要です。将来の人口規模に見合った、公共施設やサービスの最適化を、緩やかに進めていく必要があります。特に、公共施設は昭和後期までに建設されたものが多く、今後、老朽化や施設需要の減少が予測されています。これに伴い、維持管理や施設更新による財政負担が大きくなる懸念が懸念されるため、計画的な統合・集約化を図り、効果的・効率的な運営を推進していくことが不可欠です。

人口減少問題は、年々深刻さを増してきます。手を付けられない問題になる前に、一人一人が考え、一緒に知恵を出し合い、久慈の魅力を活かした「子どもたちに誇れる 笑顔日本一のまち 久慈」の実現に向けて、官民が一体となり進んでいきましょう。

詳細資料…

・人口ビジョン

・総合戦略

・公共施設等

総合管理計画



移住者から見える久慈の魅力・暮らし



石賀 大登さん

東京都出身
都内の専門学校を卒業後、令和5年に久慈市へ移住。久慈琥珀(株)に勤務し、琥珀博物館の案内や採掘体験などを担当。

子どものころに、恐竜を題材にしたアニメ映画を見て、恐竜を発見し名前を付けたいという夢をもちました。高校を卒業後、TCA東京ECO動物海洋専門学校に入学。実習先として、久慈琥珀博物館を訪れ、その後、久慈の発掘調査に参加しました。

調査に参加するために、土のう袋に入った久慈の土から、化石を探す訓練をしたのですが、一つも見付けられませんでした。現地で発見できなければ、夢を諦めようと思いつながら参加した、久慈での発掘調査。無欲だったことが功を奏したのか、サメの歯の化石と恐竜の化石を発見することができました。

恐竜の縁がつながり、卒業後は久慈琥珀博物館で勤務しています。何でもある都会から移住し、物足りないことはありますが、地方ならではの自然体験ができますし、琥珀と恐竜を誰でも発掘できるのは、世界で久慈だけの魅力。大きな恐竜化石は見付かっていないので、いつか発見し、夢を実現させたいです。



西村 一章さん

久慈市出身
令和2年に地域おこし協力隊として着任。令和6年、協力隊を卒業後、西村水産で、水産業の6次産業化に取り組む。

前職は大手コンビニチェーンで開発などを担当し、やりがいもありましたが、漁業を営む父の背中を見て育ったので、いつかは地元で漁業をやりたい、前職のノウハウを活用できれば、なにか新しいことができるのではないかと思います。Uターンを決意。20数年ぶりに久慈に戻り、地域での暮らしに苦労すると思ったのですが、道路は便利になり、病院も新しくなり、八戸も近いので不便は少ないです。娯楽が少ないといわれますが、都会にはない自然もありますし、転動もないので、子育てをするには良いところだと思います。

現在は、漁で獲れた魚介類を加工し、市内の小売店や飲食店に卸しているほか、金・土曜日は市民市場の西村水産で販売もしています。商売をはじめ、改めて感じるのですが、久慈の皆さんは心が温かく、さまざまな場面で助けてもらっています。おかげ様で販路も広がりましたが、人手が足りていない状況なので、スタッフを募集中です！

第3期久慈市総合戦略の枠組み

政策分野① 安定した雇用の創出

- 施策1 地域産業の活性化
 - ・第1次産業の強化
 - ・地域産業の育成
- 施策2 地域雇用の拡大
- 施策3 産業活動の担い手の確保
 - ・就業・創業支援の充実
 - ・教育界と産業界が一体となったキャリア教育の推進

政策分野③ 久慈市への人の流れづくり

- 施策6 住み続けたい、戻ってきたいまちづくり
 - ・故郷の魅力を再確認するための取組の推進
 - ・誰もが実感できる賑わいの創出
- 施策7 関係人口の拡大及び移住促進・支援体制の強化
 - ・関係人口の創出とつながりの強化
 - ・移住促進に向けた支援体制の強化
- 施策8 交流の機会を活用した久慈の魅力発信
 - ・体験型観光の推進
 - ・スポーツコンベンションの推進
 - ・観光客の受入体制及び情報発信力の強化

政策分野② 結婚・出産・子育てへの支援

- 施策4 安心して子どもを産み育てることができる地域づくり
 - ・結婚・出産を希望する人への一貫した支援
 - ・子育て支援の充実
- 施策5 「知・徳・体」の調和のとれた児童生徒の育成

政策分野④ 安心・安全で魅力的なまちづくり

- 施策9 計画的なまちづくりの推進
- 施策10 社会基盤の維持管理・更新と活用最適化
- 施策11 安心できる医療福祉のまちづくり
 - ・地域医療体制の充実
 - ・地域共生社会の実現に向けた地域福祉の推進
- 施策12 地域コミュニティの維持・再生
 - ・多様な人材で支え合う地域体制づくり
 - ・地域文化の伝承
- 施策13 災害に強いまちづくりの推進
- 施策14 次世代に引き継ぐ環境の保全・形成